

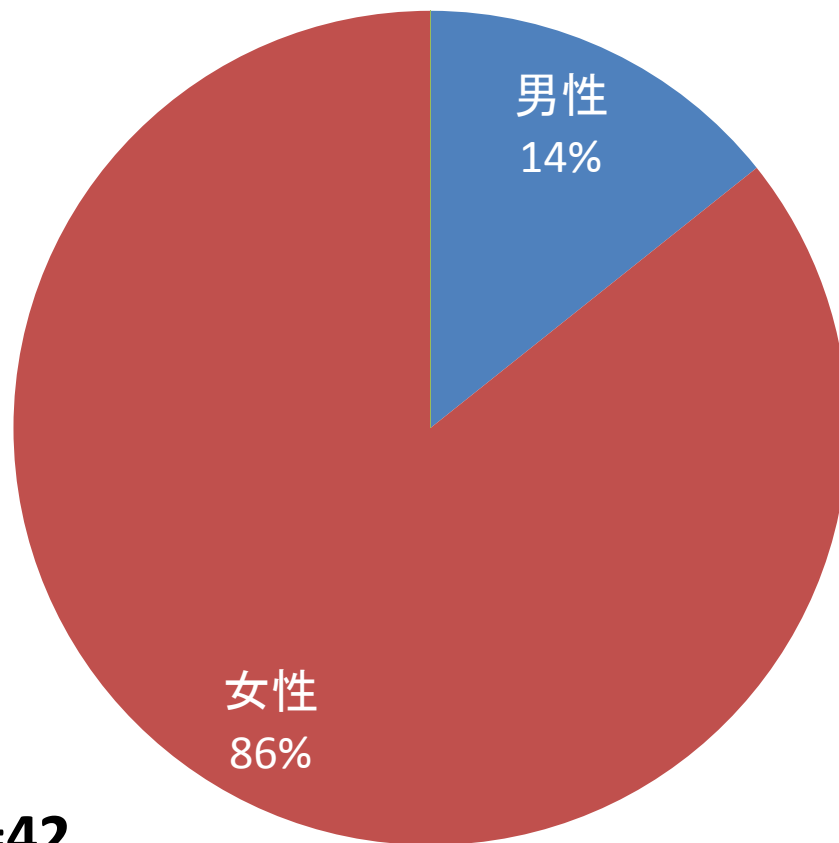
平成26年度練馬区在宅療養推進事業 コーディネート能力向上研修(第三回) アンケート調査結果

- 1 実施日:平成27年1月21日(水) 午後6時30分～午後9時00分
- 2 場所:Coconeriホール(練馬区立区民・産業プラザCoconeri 3階)
- 3 参加人数:42人
- 4 アンケート回答者数:42人

問1: あなたの性別をお聞かせください。

参加者の約85%が女性である。

性別	人数
男性	6
女性	36
無回答	0
計	42

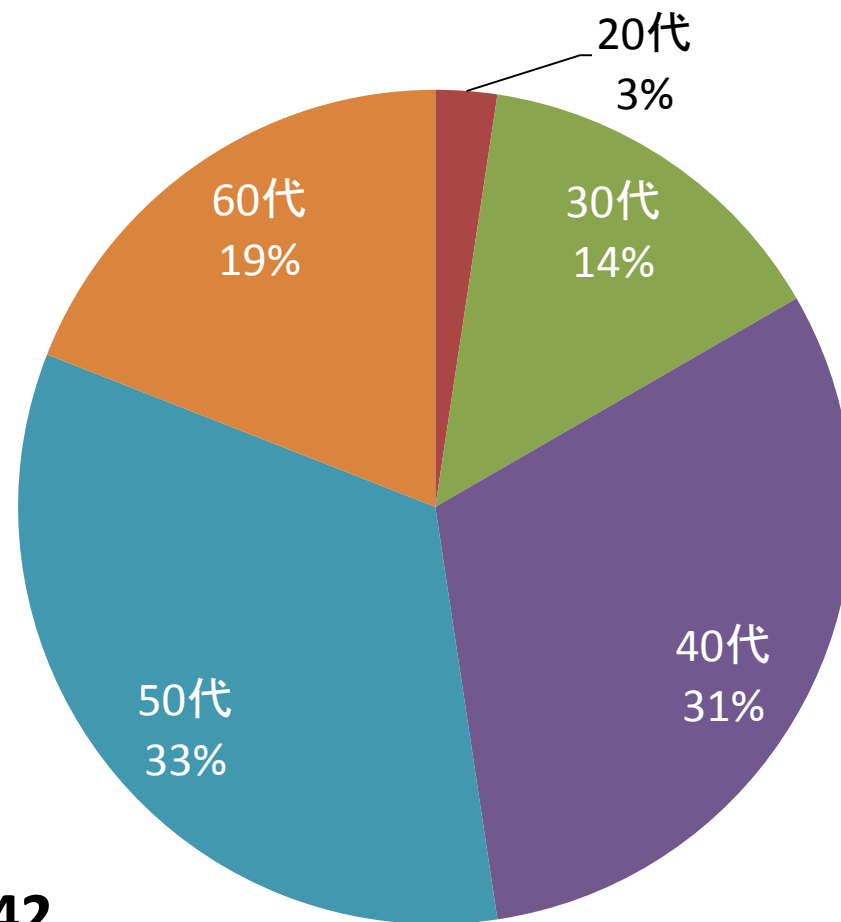


n=42

問2: あなたの年齢をお聞かせください。

参加者の中で50代が最も多い。

年代	人数
10代	0
20代	1
30代	6
40代	13
50代	14
60代	8

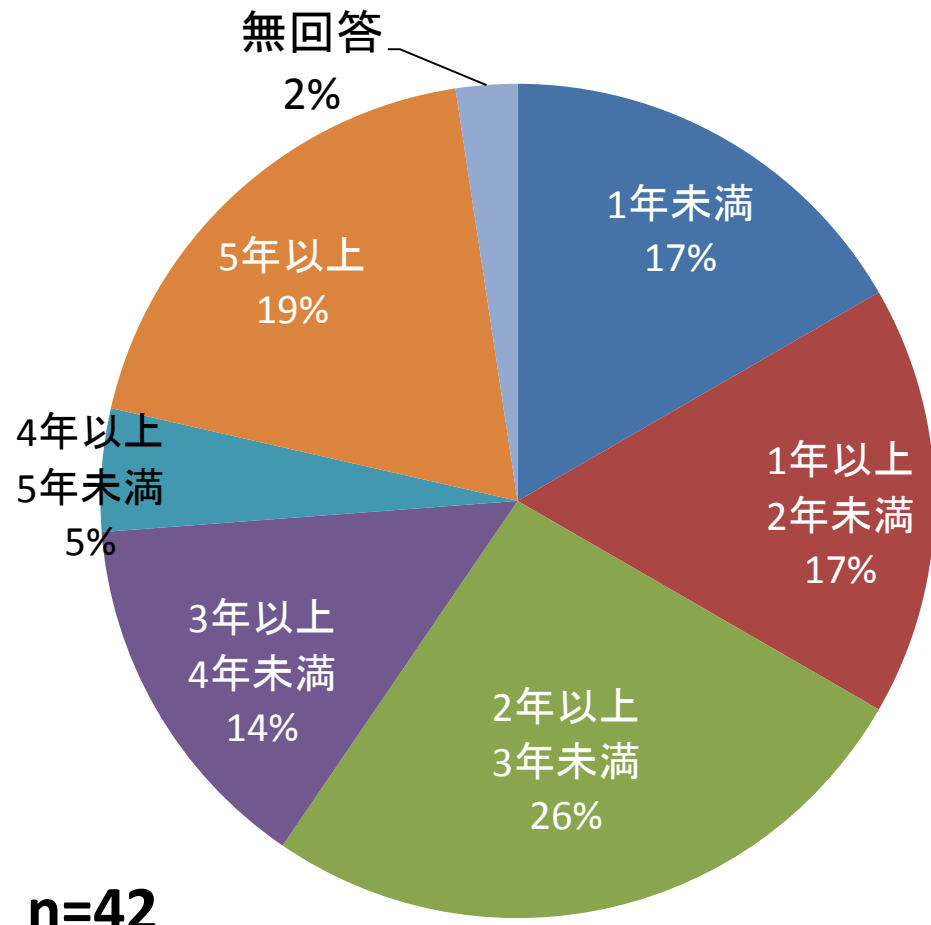


n=42

問3: 介護支援専門員としての実務経験年数をお聞かせください。

参加者の中で、経験年数が2年以上3年未満の方が最も多い。

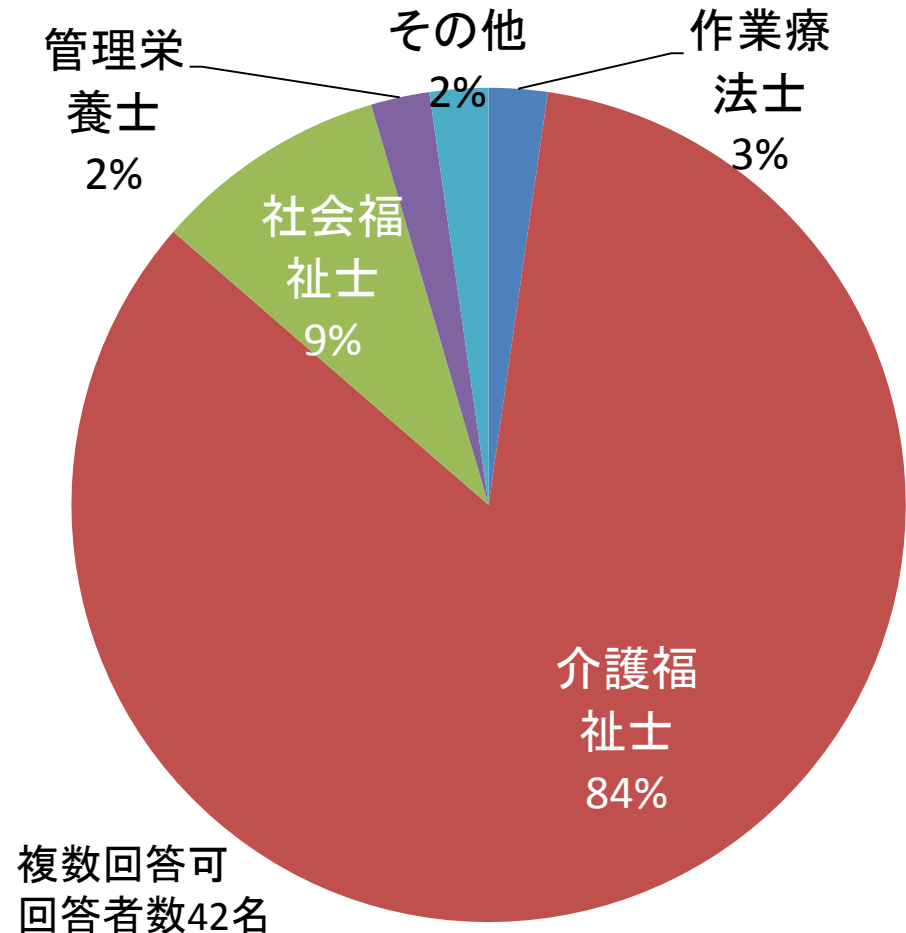
年数	人数
1年未満	7
1年以上2年未満	7
2年以上3年未満	11
3年以上4年未満	6
4年以上5年未満	2
5年以上	8
無回答	1



問4: 介護支援専門員以外にお持ちの資格をお聞かせください。

参加者の約90%が介護福祉士の資格をお持ちである。

職業	人数
作業療法士	1
介護福祉士	37
社会福祉士	4
管理栄養士	1
その他	1



問4: 介護支援専門員以外にお持ちの資格をお聞かせください。(その他)

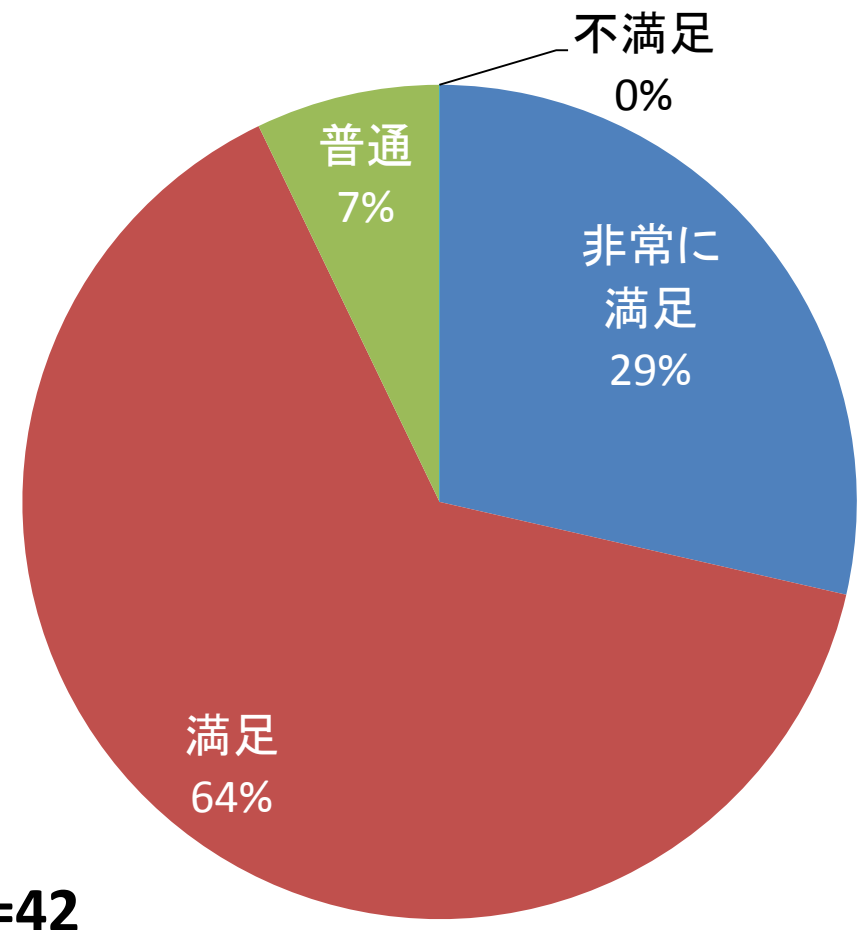
(その他の内訳)

➤ ヘルパー1級

問5: 本研修の満足度についてお聞かせください。

参加者の90%以上が満足、もしくは非常に満足と回答した。

満足度	人数
非常に満足	12
満足	27
普通	3
不満足	0



問5: 本研修の満足度についてお聞かせください。(選択理由)

【「非常に満足」を選択した理由】

- 今回の研修に参加して、得ることが非常に多かった。
- 利用者に末期がんで在宅生活希望、入退院を繰り返し頑張っている方がいる。非常に参考になった。
- 講義の後の意見交換会、質問時間と両方あったのが良かった。講師の方々が個々にテーブルを回って質問を受けて下さり、有意義だった。
- この研修を受けたおかげで医療との連携を積極的に行えるようになった。主治医の先生方にも怖がらず関わられるようになった。
- 終末期における、本人および家族との関わり方、医療職、サービス事務所との関わり方のコツを教えていただき、勉強になった。
- 各セクションからターミナルケアの情報がとれたのは有意義だった。
- 医療ニーズの高い利用者が増えたため、今回の研修は、医療系のサービス利用時に非常に役立つと思う。

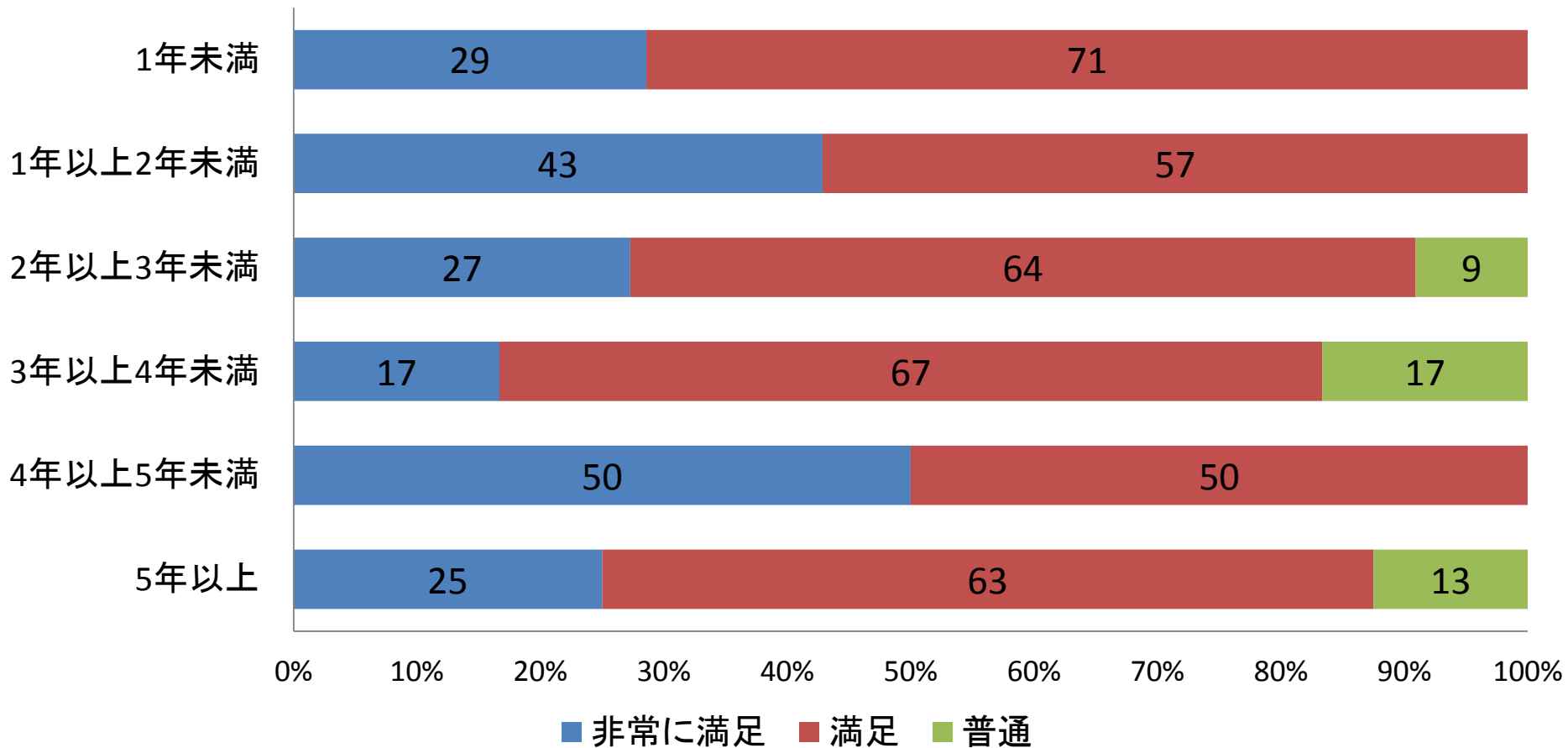
問5: 本研修の満足度についてお聞かせください。(選択理由)

【「満足を選択した理由」】

- 医師の話がわかりやすく参考になった。
- ターミナルケアについて色々と勉強になった。
- ターミナルのお客様を担当したことがあるが、医師、看護師とうまく連携をとることができなかった。今後そのような失敗を繰り返さないためにも大変勉強になった。
- 医療の視点から、終末期支援のあり方を学ぶことができた。
- 終末期における医療職との連携のあり方について非常に参考になった。
- 医療関係者側の意見、考えが少し分かった。
- 医師からのお話は貴重だった。医師の考えていることが分かり参考になった。
- 医師や看護師の生の声が聞けて大変勉強になった。
- 終末期を支える際のケアマネージャーのあり方やなすべきことなどとても参考になった。
- 病態の進行に応じてケアマネジメントの状況が変わってくるので今後活かしていきたいと思う。

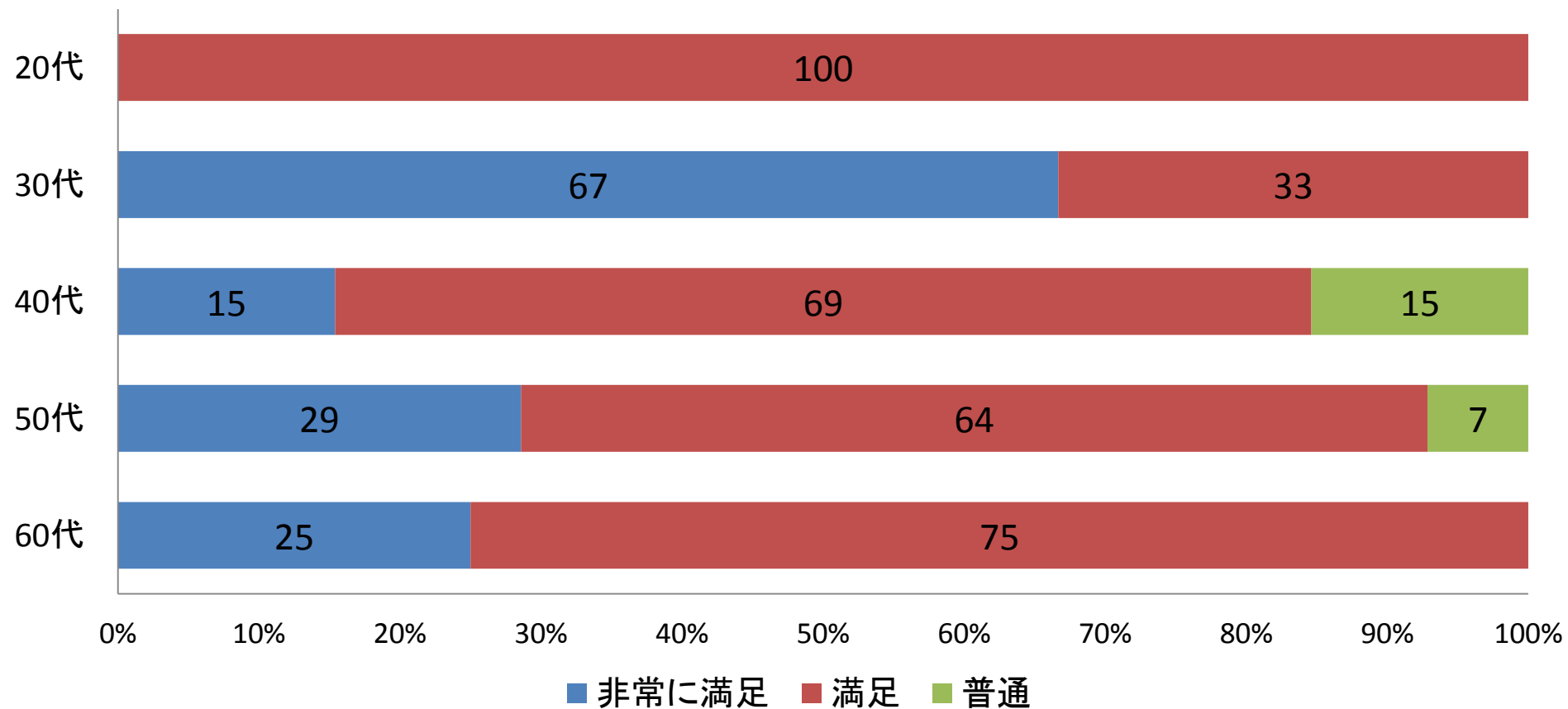
問5: 本研修の満足度についてお聞かせください。 ※経験年数別

経験年数と満足度の間に明確な相関は無い。



問5: 本研修の満足度についてお聞かせください。 ※年齢別

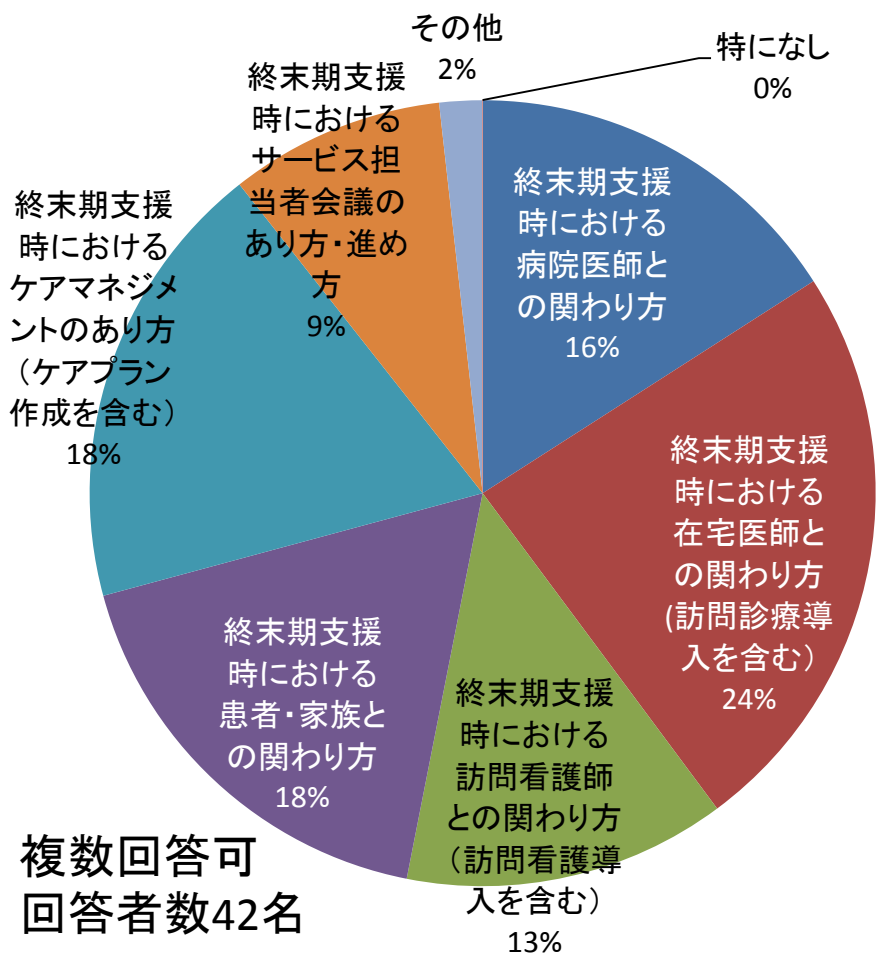
年齢と満足度には明確な相関は無い。



問6: 本研修に参加して、実務上で特に役立つと感じたことはありますか

参加者の約60%が、終末期支援時における在宅医師との関わり方が実務上で特に役立つと回答した。

評価	人数
終末期支援時における病院医師との関わり方	18
終末期支援時における在宅医師との関わり方(訪問診療導入を含む)	27
終末期支援時における訪問看護師との関わり方(訪問看護導入を含む)	15
終末期支援時における患者・家族との関わり方	20
終末期支援時におけるケアマネジメントのあり方(ケアプラン作成を含む)	21
終末期支援時におけるサービス担当者会議のあり方・進め方	10
その他	2
特になし	0



問6: 本研修に参加して、実務上で特に役立つと感じたことはありますか

- 終末期においては、一週間単位でプランを立てることが分かった。
- 家族間での認識のズレを感じる事が実際のケースでもあった。栗原先生の話でそのことが触れられていたので参考になった。
- ターミナルケアに関しては特に3者の連携とスピードが重要であると改めて感じた。
- 事例を通してより理解できた。
- 短い時間でお客様の情報を得る方法、在宅に戻った時に医師、看護師とどのように関わっていったらよいか分かり役立った。
- 終末期支援には本人、家族の意向をよく理解し、訪問診療、訪問看護等と情報共有が必要であることを改めて感じた。
- 在宅医師との連携の取り方のイメージができた。
- 目的が同じであることを伝える、考える、連絡する際のタイミング等が参考になった。
- ケアマネとしてやるべきこと(あり方)が少しわかった。
- 終末期の方をこれまで十数名担当させて頂いたことがある。その時のことを振り返り今後役に立てたい。
- 予後の認識や意向をきちんと確認することの重要性を感じた。
- 退院前までの段取りで、今まで戸惑うことが多かった事があり、その対応方法を少し理解したように思えた。
- 具体的なイメージを映像などからつかむことができた。
- 本人と家族の予後に対する認識を確認することの重要性がわかった。

問7: 今回のテーマに関してさらに学びたい内容(項目)をお聞かせ下さい

【回答内容】

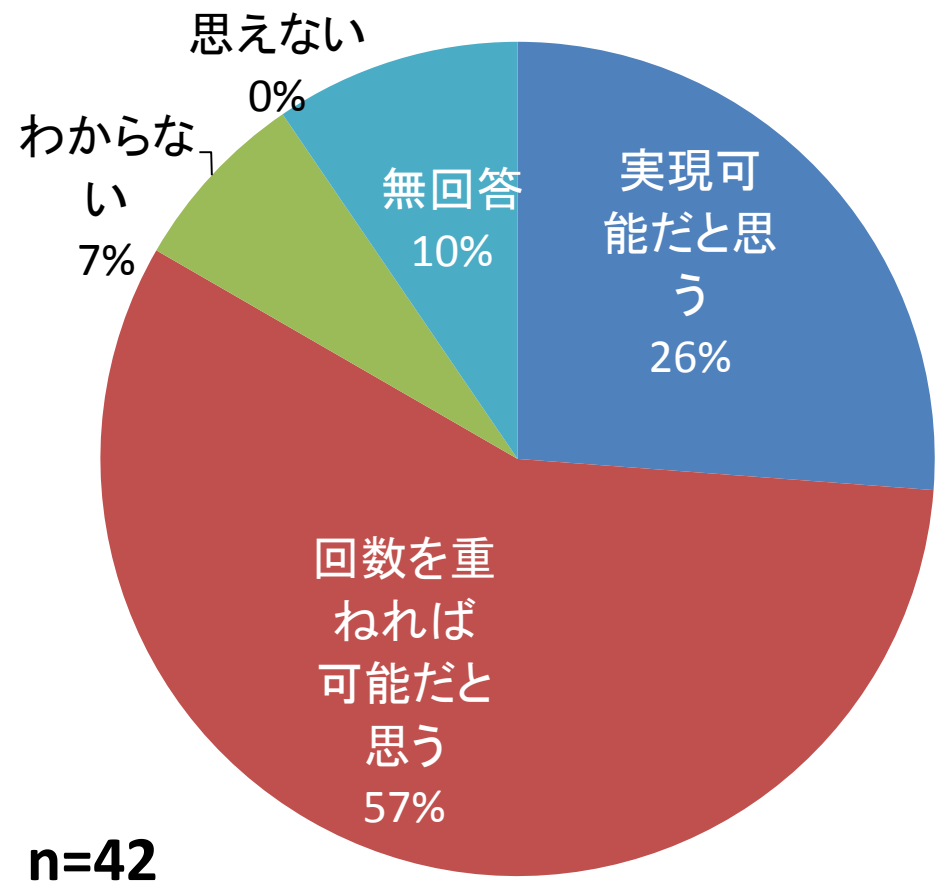
- 事例を通じての学びが有効だと思った。
- 家族との関わり方について。
- 家族に対する支援について。
- 症状に応じた医療的処理、対応方法。
- どのタイミングでどう動くのか、どんな役割を果たすのかについて。



問8: 本研修を通してコーディネート能力向上は実現できると思いますか

参加者の約60%が、回数を重ねればコーディネーション能力の向上が実現できると回答した。

評価	人数
実現可能だと思う	11
回数を重ねれば可能だと思う	24
わからない	3
思えない	0
無回答	4



問8: 本研修を通してコーディネート能力向上は実現できると思いますか

【「実現は可能だと思う」を選択した理由】

- 具体的な話がいくつもあったので、連携に対して積極的な気持ちになった。
- 本研修を受けたことで、実際に入院時に積極的に連絡を病院へ取るようになった。退院時に必要な情報をとれるような気がする。
- 毎回の研修後、実際に医師の方へコンタクトをとったり居宅療養管理で薬剤師の方に入って頂いたりすることができた。この研修がなかったら一歩踏み出せずにいたと思う。

問8: 本研修を通してコーディネート能力向上は実現できると思いますか

【「回数を重ねれば可能だと思う」を選択した理由】

- 研修で聞くだけではなく、実際に色々な医療関係の方と接していき、そういう場面が増えていけば少しずつでも向上できると思う。
- 研修後、2例実施できた。回数を重ねれば慣れると思う。
- まだまだいろいろなことを勉強しなければその方に合ったケアプランの作成ができないと思った。
- 実現したいのもっと学びたいと思います。
- 講義等で勉強をした上で、実務も重ねていけば実現できると思う。
- 予備知識が増え、不安感も少なくなった。
- 自分の努力の積み重ねが重要だと思う。
- 病院によっても連携の仕方も違っているので、色々なケースを経験を重ね、手法を覚えていくことが大事だった。
- あとは自分の行動力と対応だと思う。

問8: 本研修を通してコーディネート能力向上は実現できると思いますか(解答理由)

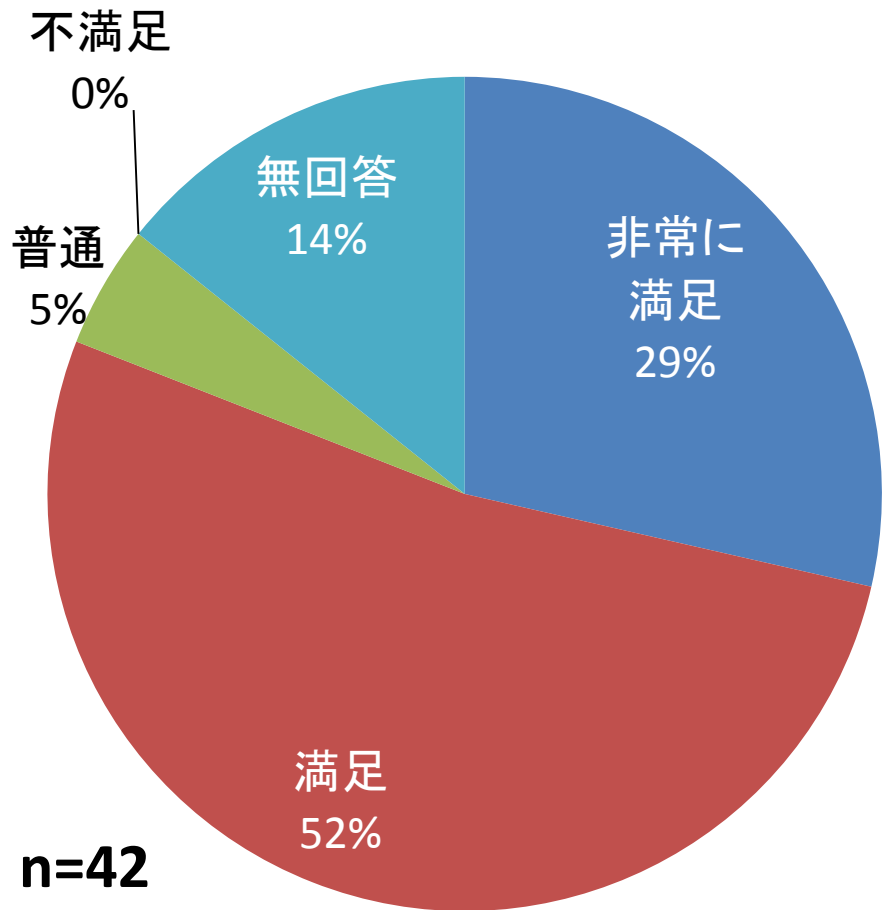
【「わからない」を選択した理由】

- 研修だけ受けても向上しないと思う。学んだことを自分なりに実践することでしか向上しない。

問9: 本研修全体の満足度についてお聞かせください。

参加者の約80%が満足、もしくは非常に満足と回答した。

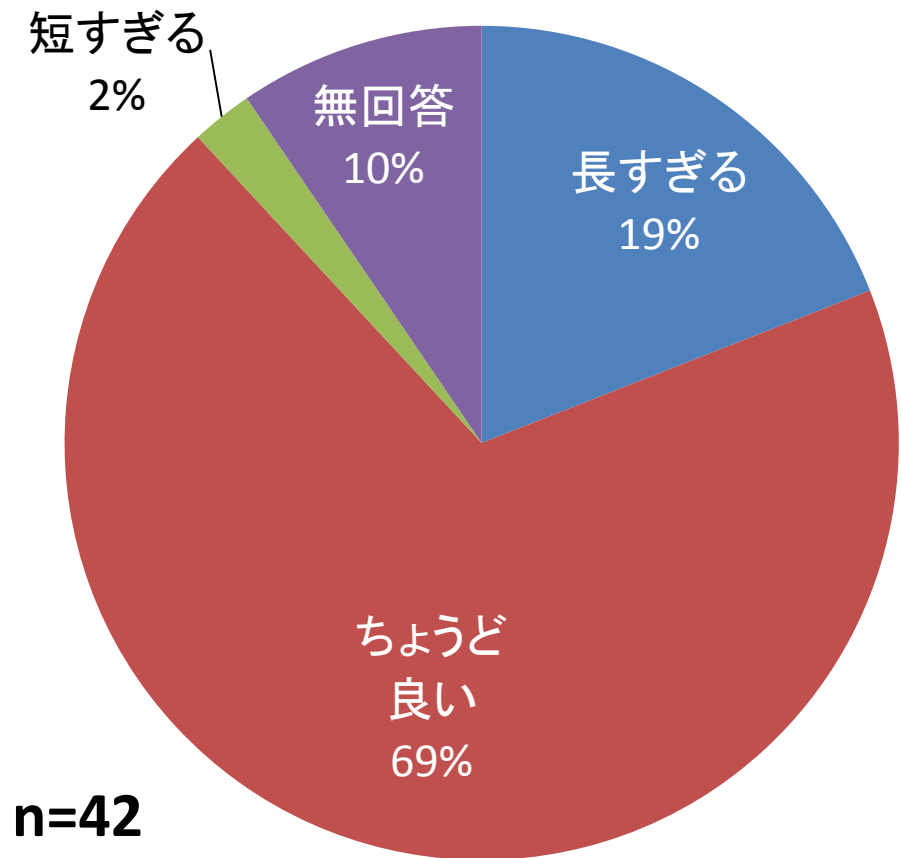
満足度	人数
非常に満足	12
満足	22
普通	2
不満足	0
無回答	6



問10: 本研修の開催期間(全3回)について、お聞かせ下さい。

参加者の約70%がちょうど良いと回答した。

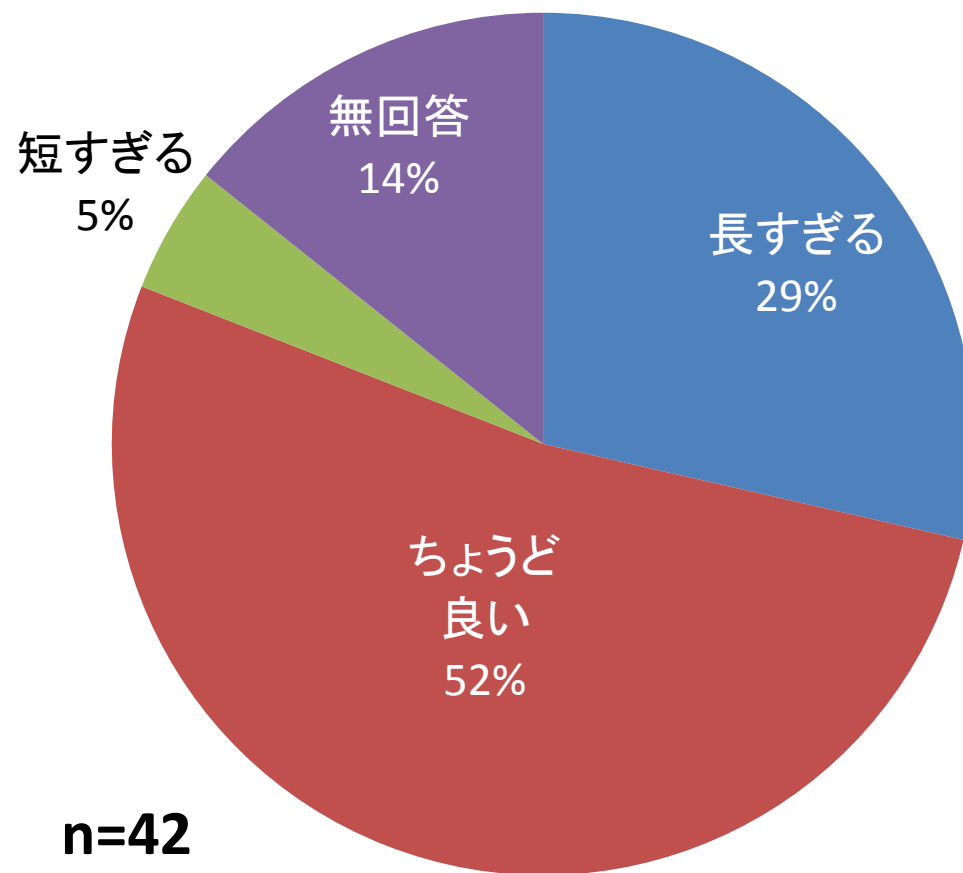
満足度	人数
長すぎる	8
ちょうど良い	29
短すぎる	1
無回答	4



問11: 本研修の研修時間(18時30分~21時)についてお聞かせください。

参加者の約50%がちょうど良いと回答した。

満足度	人数
長すぎる	12
ちょうど良い	22
短すぎる	2
無回答	6





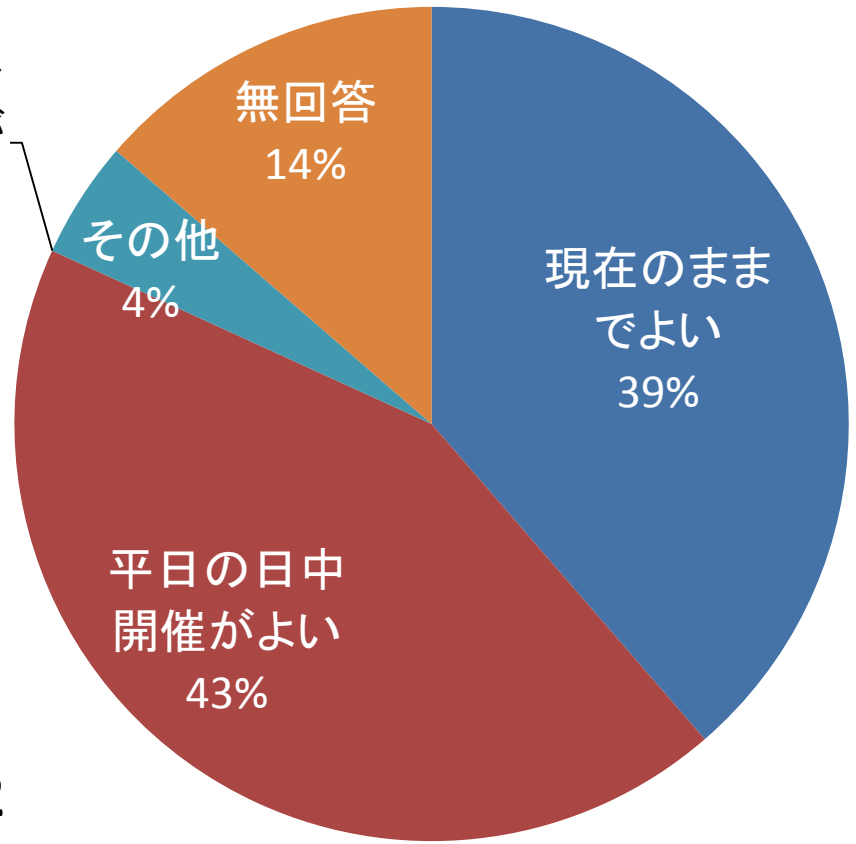
問12: 本研修の研修時間(平日の18時30分~21時)についてお聞かせください。

参加者の約40%が平日の日中開催がよいと回答した。

満足度	人数
現在のままでよい	17
平日の日中開催がよい	19
土日の日中開催がよい	0
土日の夜間(18時30分~21時)がよい	0
その他	2
無回答	4

土日の夜間
(18時30分~
21時)開催が
よい
0%

土日の日中開
催がよい
0%



n=42

問13: 本研修を通して感想等があれば、お聞かせください。

【回答内容】

- 3回ともグループのメンバーが違って、色々な方と話し合うことができてよかった。
- 他の研修に参加した事があるが、今回の研修がだんとつに役に立った。非常に感謝している。
- 基本的な内容で解りやすかった。
- 内容の濃い充実した研修を受講できハッピーでした。
- 医療関係者に対して遠慮してしまう気持ちが強く、積極的にいけなかったが、もっと積極的にいくべきと考えを改めることができた。
- とてもためになった。
- 内容も講師もとても良かったと思う。
- 大きな病院であればあるほど医師との連携は難しいと感じている。訪問看護から利用者の状況について毎月報告書をあげても直接主治医位が目を通しておらず、毎回変わらず同じ薬をだされてしまっている。直接ケアマネが同行して話をということだったが、その都度同行も難しい場合もある。相談室に問い合わせても話を通して頂けなかった。
- グループワークの時間が短く感じた。グループワークをスムーズに行う仕組みが必要だと思った。
- 医療知識の学びもケアマネジャーとしてもっともっと必要だと痛感した。
- 具体的な内容でよかった。
- 医療との関わりを怖がらず、積極的に行えるような気がする。
- 違った症例等で何度でも参加したい。
- 医療との連携に苦手意識があったが、少し自信がついた。
- ぜひ今後もこの研修を続けてほしい。

【回答内容】

- 薬についてジェネリックも含めて多数種類が発売されているが、主な病気に対しての主な薬の効用、副作用等具体的に教えてほしい。
- 18時からだと仕事上間に合わない。
- 事例を基にした研修など。